

■宣言者：会計管理者 松本和久

部の使命・方針

- ・公金の収支に伴う審査事務を厳正に行い、あわせて公金については確実、安全な運用に努め、適正かつ効率的な会計事務を推進する。
- ・管理体制の強化を図り、業務を着実に遂行して適正な会計事務と確実な資金管理に取り組む。

平成29年度重点目標	目標の概要	達成基準	達成度
1 公金の適正管理	収支の審査は、法令等に則り厳正に行い、迅速かつ正確な出納事務につなげ、適正な決算調製を確保する。	正確な収支日計表の作成（例月出納検査での計数等の正確性の検証）により、歳入・歳出を確定させ、決算書の作成準備を整える。	達成基準を下回る
2 計画的、効率的な資金管理	歳計現金については、各課と連携を取り、月毎の資金計画を作成して、適切な資金繰りを確保する。また、資金不足が見込まれる時期には、財政調整基金の繰替又は一時借入により対処する。	精度の高い資金計画を立てることにより、一時借入金の額を最小限に抑え、効率的な資金運用を行う。	達成基準を上回る
3 会計事務に係る職員の意識とスキルの向上	研修会、説明会等の実施により、財務会計事務処理要領等における取扱いを周知することにより、適正な会計事務を執行する。	研修会や説明会、掲示板による会計事務に係る研修等の機会を前年度より増やす。	達成基準どおり
4 物品出納事務	適正な物品の出納管理を行う。	適正な出納事務により、正確な在庫管理を行う。	達成基準どおり